

特集

訪問看護師の臨床推論 私たちはどういふプロセスで 考え、判断しているか

在宅現場にいる療養者さんには何が起きているのか？

訪問看護師はどのように捉え、考え、動くのか？

さまざまな事情を抱えた療養者さんを前に、即時に「判断」していく医療者の思考過程——臨床推論を、訪問看護師はどのように実践に活かしているのでしょうか。本特集では「臨床推論」の基本知識と実践への活用、教育のコツを紹介します。

知っておきたい「臨床推論」基本のき

●喜瀬守人

訪問看護師のための「臨床推論」ミニレクチャー

●清水奈穂美

場面別・臨床推論をやってみよう座談会

●甲斐年美／小林澄子／坂本由規子／清水奈穂美

臨床推論を踏まえた「教育」が必要

●小瀬文彰／佐藤直子／清水奈穂美

特別記事

うつ病のある脳梗塞・頸椎損傷男性へのケア

●野田恵美子／奥田三枝子／森實詩乃

※一部変更となることがあります。

編集後記

今号より表紙がガラリと変わり、3つの連載が始まりました！表紙は高橋恵子さんの描き下ろし。高橋さんには巻頭連載「家でのこと」もお願いし、暮らしを支える訪問看護の姿を描いていただきます。ファシリテーション・スキルについては、言わずと知れた在宅医・鈴木央先生にご解説いただきます。そして「重度訪問介護の世界」を覗く新連載もスタート！4月号開始予定の連載も準備していますし、冒険的な特集企画も仕込んでいます。2020年もどうぞ愛顧ください。…小池

施設看取りについて取材をする中でハッとさせられたのは、ある介護施設の管理者の方(介護職)の、「私たち介護職は看取りについて教わってこなかったんです」という言葉でした。「だから不安だし、それまでケアしていた方が次々とお亡くなりになるのは若いスタッフたちには本当につらい。責められるように感じて、夜勤やご遺族に会うことが怖い」とも。「介護する人の心理的サポートする」ということは、療養者さんの環境をよくなる大事なひとつだと実感しました。…米沢

訪問看護と介護 第25巻 第1号(通巻283号) 2020年1月15日発行(毎月1回15日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo*2019, Printed in Japan

1部定価：本体1,500円＋税 年間購読料(税抜、送料弊社負担、年間12冊)：12,600円(冊子版) / 15,600円(冊子＋電子版／個人) / 12,600円(電子版／個人)

販売・PR部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・米沢・伊藤

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango Facebook @houmonkangotokaiga

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。